

枕崎市 地域学校協働活動だより

令和7年 10月号

パソコンで検索

枕崎市地域学校だより

検索

スマホで読み取り



発行
枕崎市
教育委員会
生涯学習課

「地域学校協働活動だより」は枕崎市のホームページにも掲載されています。スマホで読み取ったりパソコンで検索して、カラー写真付きの記事をご覧ください。

～夏休みに小中合同勉強会を開催～ 枕崎小学校・枕崎中学校

枕崎小と枕崎中は夏休み期間中に小中合同の勉強会を開催して、それぞれの夏休みの課題に取り組んだり、小学生の勉強を中学生が教えたりしています。コロナ禍の時期に一時中断していましたが、以前から伝統的に取り組んでいる小中連携の取組の一つです。

昨年は枕崎小で1日でしたが、今年は7月28日に枕崎小、29日に枕崎中で開催しました。両日とも小学生が4～6年生の約10名、中学生が1～2年生の約20名が参加しました。



枕崎小の児童に勉強を教える枕崎中の生徒たち

桜山中学校では3年生が毎年市内の事業所で3日間の職場体験学習を行います。それぞれの職場で活動したことや学んだことを、桜山小学校の6年生を学校に招いて毎年発表会を行っています。

今年は3年生32名が、5月に市内の15の事業所で職場体験学習を行いました。事業所ごとのグループに分かれてタブレットを活用して活動内容をまとめ、6月27日に職場体験学習の様子を桜山小6年生22名に紹介しました。



クイズ！ 保育園児が毎朝行っていたことは何でしょう？

発表会是对面式から始まり、2つの会場に分かれて、グループごとに2回行いました。発表内容は小学6年生を意識した作りとなっており、クイズや質問を交えて小学生にも分かりやすく説明していました。小学生は興味深そうに話を聞き、質問も積極的に行い、市内の様々な職場を知ることができました。職場体験学習発表会は、桜山小中が連携した素敵な伝統となっています。



枕崎小・枕崎中 合同勉強会の様子

～職場体験学習の内容を小学生に発表～ 桜山小学校・桜山中学校



城森農園での仕事の様子を説明

～花渡川上流で「全国水生生物調査」と「川遊び」～ 枕崎児童館

枕崎児童館では、毎年行われる「全国水生生物調査」に参加する子供たちを募集して、花渡川上流で川遊びを楽しみながら水生生物の調査を行っています。

全国水生生物調査とは、環境省と国土交通省が、川の生きものを指標として河川の水質を総合的に評価するために毎年実施しているもので、枕崎市では花渡川上流の滑川橋（なめりかわばし）付近で調査を行っています。



水生生物調査のあとは みんなで川遊び

桜山地区公民館の青少年講座「ふるさと再発見」が8月9日に行われ、小学生4名、中学生3名に大人7名も参加して、枕崎市文化財保護審議会会長の牛山好治さんの案内と説明で金山・桜山地区をめぐりました。



最初に桜山地区公民館でスクリーンを使っての説明を聞いてから史跡めぐりをスタートしましたが、「喜入氏累代の墓」では、喜入氏の子孫の方も参加されて先祖の話をしていただきました。

その後「小園の田の神」、金山地区の大山祇神社境内にある有川夢宅の石像が祀られている「夢宅堂」などをめぐり、最後に、道野の樟脳（しょうのう）製造所跡を見学。樟（くすのき）から防虫剤の樟脳を製造していた施設で、昭和初期に作られた枕崎の貴重な近代化遺産であるとの説明がありました。

～親子で星の観察をしよう IN 枕崎天文台～ 枕崎地区公民館



みんなで「月のひみつをさぐろう！」

など41名が参加して星の観察に挑戦しました。

参加者は「枕崎天文台の望遠鏡で星を見るぞ」と張り切っていましたが、あいにくの曇り空で望遠鏡での星の観察は叶わず、南薩エアポート内での講座の開催となりました。

鹿児島県天文協会副会長の谷津信一さんの説明で、夏の夜空の星座をスクリーンで見たり、月に関係するクイズ、光る紙芝居、枕崎で撮った星空など、盛りだくさんで楽しく学べる講座を堪能しました。



水生生物を調査している様子

今年は、7月23日に小学生3名、中学生5名が参加して水生生物を調査して川遊びも楽しみました。水生生物は、サワガニやエビ、カゲロウなどが観察され、水質の判定は、今年も「水質階級Ⅰ」＝上流域の溪流環境（きれいな水）となりました。

今年も「水質階級Ⅰ」＝上流域の溪流環境（きれいな水）となりました。

～ふるさと再発見 金山・桜山の 史跡めぐり～ 桜山地区公民館

最初に桜山地区公民館でスクリーンを使っての説明を聞いてから史跡めぐりをスタートしましたが、「喜入氏累代の墓」では、喜入氏の子孫の方も参加されて先祖の話をしていただきました。

その後「小園の田の神」、金山地区の大山祇神社境内にある有川夢宅の石像が祀られている「夢宅堂」などをめぐり、最後に、道野の樟脳（しょうのう）製造所跡を見学。樟（くすのき）から防虫剤の樟脳を製造していた施設で、昭和初期に作られた枕崎の貴重な近代化遺産であるとの説明がありました。

参加者はめぐった史跡での牛山さんの説明を興味深く聞き、ふるさとの歴史や史跡に感動していました。



「小園の田の神」をじっくり観察する参加者

枕崎地区公民館の青少年講座「親子で星の観察をしよう」が、8月10日に南薩エアポートで行われ、天文好きの親子